

2019.8.6 火

模擬授業に参加を希望する方は、
予約システムにてお申し込みください。
右のQRコードにアクセスしてください。



作業療法 学科

心と体を同時にみる”心理と生活の専門職”！

- 作業療法カウンセリングで自分の（受験）生活を診断しましょう -

21世紀は心の世紀です。身体は健康なのに何となく心に元気がない。そんな時に、ちょっと無理をしても運動をすると心がスカッとする時があります。また、身体が病んだり障害をもってしまったとき、心が元気になれば想像以上に身体的活動がでたりします。作業療法は、様々な活動やカウンセリングを通じて、うつ病などの神経症や精神障害（統合失調症）、身体障害（脳卒中、頸・脊髄損傷、整形外科疾患等）、高齢期障害、認知症、発達障害の方々の“できる事”を増やし、限りある人生を幸せに生きるための意欲を引き出します。そうです、われわれ作業療法士とは、生活（活動）と心理の専門職です。

”自分の生活は自分自身が主役”
を援助する作業療法士

つまり、
障害をもった患者さんの
心理を安定させながら
行動の変化を促し、
生活環境と役割を維持・改善
させる”作業療法士”は
生活（活動）と心理の専門職！



時間 ①11:20～12:00 ②13:35～14:15 ③15:05～15:45

場所 校舎棟4F 464

担当教員 大嶋 伸雄 教授

作業療法学科の魅力

本学・作業療法学科は国内でもトップクラスの教育と研究レベルを誇ります。たんに資格を取るための学科ではありません。学生の将来への可能性を無限に引き出すサポート体制がここに存在します。海外有名大学との提携や海外留学のしやすさ、そしてアジアから多数の留学生（大学院）を迎え入れて、作業療法研究の分野でも群を抜いた存在です。毎年、学部を卒業する学生の何割かはそのまま本学大学院に進学しています。将来、病院・施設での臨床勤務だけでなく、研究者や教育者として活躍したり、行政・官公庁や一般企業などに勤務する道もあります。もちろん、それらの基盤は作業療法です。患者や障害（児）者だけではなく、一般の人々の健康と生活（作業）を支えるための技術と専門性がそこで大いに活かされる事でしょう。

ひとこと

来年度から、多専門職連携教育（IPE）が本格的に開始されます。他の専門学生と一緒に演習を行う機会が増えます。本学のIPEは、国内と海外の提携校との連携による日本で唯一のユニークな連携教育のシステムです。ここでも、短期留学の機会があり、英国やスウェーデンの大学に2週間滞在します。こうした体験は、他大学にはない、本学だけの優れた教育システムです。